

第3学年 音楽科学習指導案

- 1 単元名
拍にのってリズムをかんじとろう
- 2 単元の目標
くりかえしや変化を使って,まとまりのあるリズムや旋律をつくる。

3 本時の学習

(1) 目標

「スクラッチ」を使って, 8拍のフレーズをつくる。

(2) プログラミングを取り入れる効果

プログラミング(スクラッチ)を用いて旋律をつくることで,音楽の技能や知識に大きく左右されずに,楽しみながら学習に取り組むことができる。また,再生機能を用いることで,リコーダーの演奏や譜読みに抵抗感をもつ児童も,自分がつくった旋律を簡単に確認することができる。

(3) 展開

学習活動	・指導上の留意点(◇評価)
1 本時のめあてや学習課題を確認する。	・
スクラッチを使ってリコーダー練習曲をつくろう	
2 スクラッチのブロックを使ってリコーダーの練習曲をプログラミングする。	<ul style="list-style-type: none"> ・完成した曲を再生し,聴いて確認しながらつくるように指導する。 ・パソコンの使い方について不安を感じている児童を支援する。
3 完成した作品を友達と聴き合う。	◇4分音符や8分音符の組み合わせを工夫して,練習曲をつくることことができる。
4 本時の学習を終えて,うまくできたことや改善したいことをふりかえる。	

4 本時の評価

「十分満足できる」と判断される状況	拍子やリズム,反復や変化のおもしろさに気づき,進んで音楽づくりに取り組んでいる。
「おおむね満足できる」状況を実現するための手立て	教師との対話をヒントに旋律をつくったり,スクラッチの再生機能を使ってつくった音楽と一緒に確認したりする。